

# 令和7年度 宮城県建設センター研修 「土木工事関連研修（共通仕様書・積算基準書）<LIVE併用型>」 実施要領

令和7年12月12日現在

## 1 研修目的

土木工事に係る設計図書作成についての基本的事項を学ぶとともに、発注者が全ての工事を対象に共通的な要求事項をまとめた「共通仕様書」、土木請負工事費の積算にあたって必要不可欠である「土木工事標準積算基準書」・「設計変更ガイドライン」の概要や留意事項等、基本的な知識を習得することにより、行政機関の土木技術職員としての業務遂行能力の一層の向上に資する。

## 2 主 催 公益社団法人宮城県建設センター

## 3 対象者

県及び市町村の土木関係部署に所属する実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員

## 4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：50名程度（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名が受講希望の場合、必ず優先順位を記入の上、申し込むこと。各所属において集合型希望者が多い場合は LIVE 型での受講を併用すること。

## 5 研修日程

令和8年1月15日（木）午後1時20分から午後4時20分まで

## 6 研修場所（集合型またはLIVE型のいずれかを選択すること）

【集合型】：ハーネル仙台／青葉（仙台市青葉区本町二丁目12-7 4階）別紙 地図参照

<https://www.heanel.jp/access>

【LIVE型】Web会議室環境は各所属で準備すること。

本研修は、会場（ハーネル仙台／青葉）での講義を LIVE 配信するものであるため、LIVE 型での受講を希望する受講者は、「Zoom Meetings」の参加が可能な環境が整っていることを前提とする。

また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待 URL 等は受講決定後に「招待 URL 等送付先」へ直接送付する。

## 7 研修内容 カリキュラム（別紙－1）のとおり

## 8 申込先及び問合せ先 公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係

（TEL：022-263-1432）

＜申込み方法＞ 申込方法は、『研修会申込情報管理システム』のみとなります。別紙 詳細参照

各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』に、申込者担当者・連絡先情報を入力の上、【申込書 Excel ファイルを添付】し、お申込みください。

※なお、開催日の3日前になんでも受講決定通知がないときは、担当部署まで連絡願います。

## 9 申込締切日 令和8年1月6日（火）13時必着

## 10 研修受講料 無料 研修旅費は、各研修生の所属において負担する。

## 1 1 準備するもの

- ・筆記用具、テキスト（集合型、LIVE 受講共通）

※ 1月9日を目処に申込担当者へメール等で配付しますので、各自印刷の上、持参（準備）すること。

【集合型】ネームプレート 【LIVE型】受講環境

## 1 2 その他

本研修は、令和6年度「土木工事関連研修（共通仕様書・積算基準書）<LIVE併用型>」と同じ内容で実施いたします。昨年度に受講された方の受講にあたってはご注意ください。

【集合型】

- （1）研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- （2）研修にあたっては、ふさわしい服装で受講すること。
- （3）当日の欠席・遅刻は、開催時間前に必ず下記へ連絡してください。

県及び市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（TEL:022-263-1432）  
仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE型】

- （1）研修当日は、開始5分までに入室しマイク・カメラがオフになっているか確認すること。
- （2）やむを得ず講義中に入室する場合は、入室後すぐマイク・カメラがオフになっているか、確認すること。
- （3）申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。

＜注意＞

今年度は、受講しやすい環境を提供するため、【LIVE併用型】を基本としております。

LIVEで受講の際、マイクがオンになっている方が多く見受けられます。マイクがオンになると、司会や講師の音声との重複、画面も切り替わってしまいますので、必ずご確認願います。

また、LIVE受講される際、画面表示の変更も併せて設定してください。

所属で複数名受講の場合：「●●事務所・道路管理班」「●●市●●部●●課」など

個人で単独受講の場合：「●●事務所・宮城太郎」「●●町●●課・都市健太」など

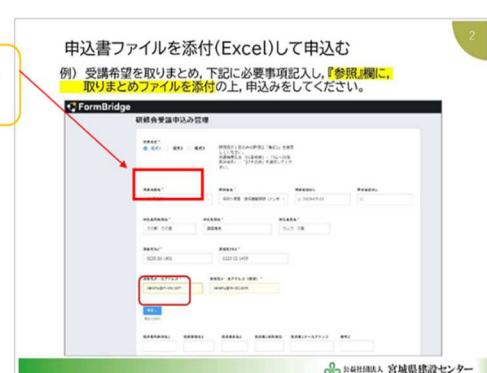
## ◆受講された方々の声

- ・積算において、施工パッケージの内訳について詳しく知らないまま、システム任せだったので、大変勉強になった。
- ・工事を発注する上で気を付けなければいけないことが分かり、業務に対する理解度が増した。
- ・実際に工事監督を進めていく上で、必要な意識を深めることができた。
- ・研修で使用した添付資料がとても見やすく振り返りがしやすいと感じた。また、積算の仕組みについても基本手動で計算することはないと考えられるが、理解を深めた上で今後の業務に当たれると感じ、とても参考になった。

＜申込み方法・詳細＞ 申込み方法は、『研修会申込情報管理システム』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
- ② 本研修は集合（会場にて受講）かLIVE（各所属にて受講）を選ぶことが可能。
- ③ 複数名が「集合型」を希望する場合、人数を調整いたしますので、優先順位を記載する。
- ④ LIVE受講希望の場合、「招待URLの送付先アドレス」、「lgメールとの使い分け有無」について、必ず記載する。

NO.	市町村コード等	市町村名	所属部名	所属課名	職名	氏名	O(集合型) ■(LIVE型)	優先順位	招待URL等送付先	招待URL等送付先 使い分け有無	備考
1	202	石巻市	建設部	都市計画課	技師	O x O男	O(集合型)	1	-	-	
2	208	角田市	産業建設部	建設課	係長	O x O子	O(集合型)	2	-	-	
3	322	村田町		建設水道課	技術主査	O x O男	■(LIVE型)		OO@town.murata.miya.jp	有	県:宮城県
4	501	涌谷町		上下水道課	技術主査	O x O男	■(LIVE型)		OO@town.wakuya.miya.jp	無	
	1	#N/A									
	2	#N/A									



**令和7年度 宮城県建設センター研修  
「土木工事関連研修(共通仕様書・積算基準書)<LIVE併用型>」**

**カリキュラム**

研修日：令和8年1月15日(木)

研修場所：ハーネル仙台／青葉

令和7年12月12日 現在

時 間	科 目	講 師	備 考
12:50 ~ 13:20	受付／入室可能時間		0:30
13:20 ~ 13:25	オリエンテーション		0:05
13:25 ~ 13:30	あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 籠目 勇一	0:05
13:30 ~ 15:00	「共通仕様書」, 「建設リサイクル」及び 「設計変更ガイドライン」について ・公共工事の流れ ・共通仕様書の基礎知識と内容 ・建設リサイクルについて ・設計変更ガイドラインの概要と 設計変更事例 ・建設資材物価高騰への対応 ・その他の情報提供等 Wiークリースタンスについて 建設現場におけるDXについて 工期の設定について	宮城県 土木部 事業管理課 工事管理班 技術主査 宍戸 遼介	1:30
15:00 ~ 15:10	休憩		0:10
15:10 ~ 16:20	「土木工事標準積算基準書」について ・施工パッケージ型積算方式とは ・施工パッケージ型積算方式における 積算基準書の見方 ・標準単価とは ・施工パッケージ型積算方式の計算方法に ついて ・代表機労材の基準単価について ・演習 ・パッケージ化で困ること ・標準単価と市場単価	宮城県 土木部 事業管理課 工事管理班 技師 二階堂 修人	1:10
16:20	閉講(アンケート記入等)		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

講義の途中、隨時休憩を挟みます。

## 【研修場所】

### ハーネル仙台／青葉A

住所：仙台市青葉区本町二丁目12-7 4階

<https://www.heanel.jp/access>



市営地下鉄広瀬通駅

徒歩 約3分

(出口 西1番)

市営地下鉄勾当台公園駅

徒歩5分

(出口 南4番)

↑上記HP アクセスからの抜粋

なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県・市町村：(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 総務課

電話 022-263-1432

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

**公共交通機関でのご来場にご協力願います。**